

茨城県弓道連盟明正会200回大会開催

《明正会発足経緯》 昭和55年(1980年)明治生まれの方37名で「明治会」を結成発足 平成元年 総会で「明正(昭)会」に改称 《命名由来》 正しきを明(昭)らかにし、弓道の道を歩む 現在も「明正会」(年はとつても、明るく正しい弓道)として活動中。

目的《現在の会則第2条》 明正会は、射法・射技の修練に励み、県弓連の発展に寄与するとともに、品位の涵養に努め、会員相互の親睦を図る。 <※活動掲載記事より>

1868～1911

1912～1925

1926～1988

1989～

明治生

大正生れ

昭和生れ

平成生れ



介川先生お元気です



お陰様で200回記念射会を開催

当日の参加者全員記念写真

OB介川先生より記念品贈呈

以下簡単に主要弓史（35年目を迎えました）を再録すると

- 昭和55年5月29日 明治弓道会設立総会を水戸中央ホテルで開催。参加者 13名。
- 昭和55年6月26日 第一回大会を水戸スポーツセンターで開催。参加者 17名。
- 昭和56年4月16日 第三回大会を稲田至誠館で開催。参加者 18名。
中野名誉会長より、トロフィー寄贈される。
- 昭和59年7月20, 21日 初めての一泊親善研修会を、奥久慈太子温泉で開催。参加者 14名。
- 昭和62年8月10日 山口会長 範士昇格、飯塚先生七段祝賀射会を亀城公園弓道場で開催
参加者 21名。
- 平成元年1月13日 第45回大会より会名称を「明正会」と改称。
- 平成元年4月14日 「明正会」設立10周年記念射会を開く。
- 平成2年10月19日 第54回大会。矢ノ中先生(土浦市m33年生) 卒寿祝賀射会を矢ノ中道場で開催。参加者 23名。
- 平成7年4月6日 第81回大会総会開催。田原新会長選出し、会員資格を男子65歳、女子60歳以上とする。
- 平成10年6月5日 第100回記念大会を開催。参加者 25名。
- 平成14年6月9日 田原トシ範士の米寿祝賀射会を土浦弓道場開催。
この祝賀射会には、県弓連から柴田範士ほか、県外から浦上博子範士、池田邦子範士、佐竹万里子範士など多くの著名先生が来場し祝った。
また各グループによる持的射礼に、明正会も参加した。
- 平成18年10月13日 第150回記念射会を開催。参加者 30名で最多参加者となった。
この30名参加は、第156回大会(東海村)、第159回大会(水戸武道館)にも記録された。
- 平成23年4月8日 第177回大会を計画するも、「東日本大震災」発生で中止。

平成27年2月20日 第200回記念射会を武道館で、祝賀会を国民宿舎「鶴の岬」で開催。